

## ネイティブ・ルコノストック・メセンテロイデス **D-乳酸脱水素酵素**

Cat. No. NATE-0196

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** 酵素学において、D-乳酸脱水素酵素は次の化学反応を触媒する酵素です: (D)-乳酸 + 2 フェリシトクロム c  $\leftrightarrow$  ピルビン酸 + 2 フェロシトクロム c。したがって、この酵素の二つの基質は (D)-乳酸とフェリシトクロム c であり、その二つの生成物はピルビン酸とフェロシトクロム c です。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特にシトクロムを受容体とする供与体の CH-OH基に作用するものです。この酵素はピルビン酸代謝に関与しています。1つの補因子、FADを使用します。

**別名** EC 1.1.1.28; D-乳酸脱水素酵素; 9028-36-8; (D)-乳酸:フェリシトクロム-c 2-酸化還元酵素; 乳酸脱水素酵素; D-乳酸 (シトクロム) 脱水素酵素; シトクロム依存性D-(-)-乳酸脱水素酵素; D-乳酸-シトクロムc還元酵素; D-(-)-乳酸シトクロムc還元酵素

### 製品情報

由来	レウコノストック・メセンテロイデス
形態	硫酸アンモニウム懸濁液
EC番号	EC 1.1.1.28
CAS登録番号	9028-36-8
活性	1,000-3,000 ユニット/mg タンパク質 (ピウレット)
緩衝液	3.2 M (NH <sub>4</sub> ) <sub>2</sub> SO <sub>4</sub> 、0.1 M リン酸カリウム、pH 7.0 の懸濁液
単位定義	1ユニットは、25°CでpH 7.0の条件下で、1分あたり1.0μモルのピルビン酸をD-乳酸に還元します。

### 保管・発送情報

安定性 2-8°C